

平成27年7月 編集発行 浅井湯田地域づくり協議会 連絡先 湯田公民館 TEL74-1438・FAX74-1427

平成27年度 通常総会開催さる



ボランテニアネットワークなまず「グループの講演がありました。代表者太田直子さんから三人は1995年の阪神淡路大震災後「明日は我が身」と危機感をもつて、2001年にこのグループを結成、全体的に啓発活動をしておられます。お二人で作成された大型のロール紙芝居を回して、いざという時に「命を失わない」「備えと構えで減災を目指す」ことに力点を置いた講演をされました。最後は各部会に分かれ、今後の活動計画などを話し合い終了しました。

就任ごあいさつ

浅井湯田地域づくり協議会

会長 伊藤英司

去る4月19日(日)午後1時30分から湯田公民館において、平成27年度浅井湯田地域づくり協議会通常総会が開催されました。開会前に筑紫弘総務広報副部会長の出席者および委任状提出者数の発表と総会成立報告があり、開会が宣言されました。

議長は佐野信行会長が就任、上程された平成26年度の事業・会計報告、27年度の事業計画・予算案がともに満場一致で承認されました。最後に平成27年度の役員体制が発表され、伊藤英司新会長が挨拶され、最後に清水利展評議員長の閉会宣言で終了しました。その後高島市から招いた「災害支援

田地域づくり協議会も6年目を迎え、区民の皆様のご理解を得つつ、当協議会運営委員の方々の献身的なご努力とご支援のお蔭で毎年活発な事業が展開されていることは、区民の一人として大変嬉しく思っております。

さて、私が現職の頃、滋賀県内はもとより、関西一円において勤務しましたが、その経験から思ったことは「滋賀県って知名度はもう一つながらそれほど住みよい所は他にはない」その中でも自然豊かで歴史あるわが浅井湯田の地域が何と言っても最高。そして、それよりも何よりも人と人との絆が強く、その人たちの心がみんな温かい「でした。ところが近年、その絆が薄れつつあり、なるべく地域での付き合いは遠ざけたいと思う方々もいらつしやると聞きます。さて、ここで必要となるのがいわゆる町づくりであり地域づくりではないでしょうか。そのことから、今年度はこれまでの諸活動を継続しながらも、何をどうすれば今以上に地域の人々のためになるのかを考えながら、効果があるものをもっと伸ばし、改めるところは改善しながら事業を進めて参りたく存じます。

これまでと同様区民の民様のご理解とご支援をお願い申し上げます。いさつとさせていただきます。

新役員紹介

浅井湯田地域づくり協議会

会長 伊藤英司  
評議委員長 清水利展

総務広報部長 新井かおり

同副部長

筑紫弘  
田辺政文  
松尾眞

健康福祉部会長 廣幡光男

同副部長

出口末徳  
清水幸子  
吉川美和子

安全環境部長 伊吹正弘

同副部長

奥出隆夫  
久保田雅人

教育文化体育部長 本庄ひろ子

同副部長

佐野信行  
川添義夫

地域振興部長 片桐達夫

同副部長

近藤秀之  
中川仁男  
事務会計 清水やす子